

石岡市公共施設白書

平成28年3月

石岡市の公共施設白書の発刊に当たって

石岡市では、昭和40年代頃から人口の増加や市民ニーズなどに対応するため、学校、保育所、公民館、スポーツ施設、市営住宅など様々な公共施設や道路・上下水道などの都市基盤施設の整備を進めてきました。こうした公共施設の多くは、現在、老朽化が進行し、今後は、大規模な改修や建て替えが必要となるばかりでなく、これらが同時期に集中することも懸念されています。また、少子・高齢化や人口減少など社会状況の変化とともに、公共施設を取り巻く環境も大きく変化しつつあることから、今後は、将来を見据えた公共施設のあり方について、様々な検討が必要となっており、いずれの公共施設も、その機能や役割について改めて見直すことが求められてきています。

一方で、市の財政状況は自主財源の根幹である市税が生産年齢人口の減少等により減少していくとともに、平成28年度からの普通交付税合併算定替の縮減により、地方交付税も減少する見込となっています。また、支出においては、障害者福祉費や生活保護費などの

扶助費に加え、介護保険や後期高齢者医療に対する繰出金など社会保障経費の増加が見込まれています。

このような状況下において、将来にわたり適切な公共サービスの提供と持続可能な財政運営を両立させるためには、経常的な経費の抑制につながる公共施設の維持管理経費の削減に向けて取り組むことは必要不可欠となります。

そのため、市が保有し管理運営している公共施設について、全体像を明らかにするとともに、その機能や配置状況、利用状況や稼働状況、施設運営に要する経費や施設の老朽度等について実態を把握するため、その基礎的な資料となる「公共施設白書」を作成いたしました。

今後は、「公共施設白書」と「市民アンケート」から明らかになった実態や課題を様々な角度から整理・分析した上で、本市の公共施設のあるべき姿について、市民の皆様と共に検討していきたいと考えています。

皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

平成28年3月

石岡市長 今 泉 文 彦

石岡市公共施設白書

目次

第1章 石岡市の市勢

1. 市の概況	
(1) 位置・地勢	1
(2) 沿革	1
(3) 市民の1日の流出入状況	2
(4) 交通状況	3
2. 市の人口特性	
(1) 市の人口推移と将来予測	4
(2) 階層別人口推移及び将来予測	5
(3) 旧中学校区別人口	6
3. 産業構造と就業者割合	9

第2章 市の財政状況及び保有する資産の有効活用の必要性

1. 市の財政状況	
(1) 歳入の状況	10
(2) 歳出の状況	11
2. 投資的経費の状況	13
3. 市が保有する資産の状況	
(1) 保有する土地・建物の内訳	14
(2) 公共施設の築年別整備状況	17
4. 今後の施設の建替え・改修にかかるコスト試算	
(1) 公共施設のコスト試算	18
(2) インフラ資産のコスト試算	20
(3) 公共施設とインフラ資産を合わせた今後の更新コスト	22
5. 資産の有効活用の必要性	23

第3章 用途別の実態

1. コスト情報とストック情報の把握	24
2. 公共施設の建物総合評価	25
3. 公共施設の配置状況	27
4. 用途別の実態	
(1) 市民会館	29
(2) 公民館/地区公民館	42
(3) コミュニティセンター等	60
(4) その他集会施設	73
(5) 図書館	86
(6) 博物館等	98
(7) スポーツ施設	108
(8) レクリエーション施設・観光施設	125
(9) 保養施設	137
(10) 産業系施設	145
(11) 小学校・中学校	152
(12) 給食センター	166
(13) 保育所・幼稚園	174
(14) 児童館等	190
(15) 児童クラブ	199
(16) 高齢福祉施設	209
(17) 障害福祉施設	223
(18) 保健施設	231
(19) 公営住宅	240
(20) 庁舎等	250
(21) 消防施設	261
(22) その他	270
(23) 公園	273

第4章 公共施設の老朽化状況の把握

1. 公共施設の老朽化状況の把握	279
2. 公共施設の保有状況	280
3. 構造躯体の健全性把握	282
4. 躯体以外の劣化状況の把握	285
5. これまでの維持管理のあり方	301
6. 公共施設の老朽化状況のまとめ	302

第5章 旧中学校区毎の公共施設を通じた行政サービスの実態	303
------------------------------	-----

第6章 今後の公共施設のあり方	320
-----------------	-----

～ 本書を読む際の注意事項 ～

1. 本白書では、「平成26年度」データを基本に調査を行っています。
2. 第3章の施設一覧、建物総合評価結果などでは、「平成27年度」データを使用しています。
3. 本白書では、次のような端数処理をしています。
 - ・文章中の合計数値は、「億円」、「万円」で記載しているため、グラフ等の数値と一致しないことがあります。また、「約」を付けずに表記している場合があります。
 - ・図及び表のデータ数値は、端数処理をしているため、合計と一致しない場合があります。

